

ぼれぼれ 通信



その携帯、もつたいない
契約をしていませんか？

5・6月号
vol.58



通信基盤 ワーキングチームの 提言が実現!!

グチームの役員やメンバーとして様々な課題の解決に向けて議論を戦わせているが、今号では、その一つで山本が党内の若手有志と共に作った「通信基盤ワーキングチーム」の活動と結果を紹介したい。

「通信基盤ワーキングチーム」は、スマートフォン（以下、スマホ）・携帯電話が、世界のマーケットを見渡した際に、日本でそれらの購入価格や使用料など様々な費用が高いのではないか、消費者にとつて不便なことが多くないか、料金体系が複雑、且つ不明瞭で分かり難くななどの問題意識で3年前の2019年結成された。

が主体的に、あるいは、問題意識を持つた議員が主導してワーキングチームを立ち上げ、そこで議論をしたり、関係者を招いてヒアリングを実施したり、有識者から意見を聞くなど解決策を打ち出すために活発に活動している。山本も多くのワーキン

自民党には、党所属の議員により構成されているワーキングチームと言つものが公式、非公式を含めて数多く存在している。世の中で生じているありとあらゆる課題に対してどのように政策や立法をもつて対応すべきかを検討するために時には党

**国民の財産を
利用する携帯会社**

山本ともひろ 活動レポート

実は、携帯電話サービス・事業は、国民の財産を利用して行われていることを存じただろうか。多くの民間企業が、自分たちの才覚だけで行っている商いとは一線を画しているのだ。なぜならば、公共の電波、つまり国民の財産を活用して提供しているサービスだからである。従って、携帯電話会社が、過度な利益を上げるべきではなく、利益を利用者（国民）に還元しつつ、事業を開拓していくのが適切だと考えられる。しかし、2018年、実情を調べてみると、日本の携帯電話の大手3社（NTTドコモ、au、ソフトバンク）は、いずれも年間7、8000億円の利益を上げており、その利益率は、20%にもなっていた。日本国内の他の業種の利益率が、6、7%程度で

あることから、携帯大手3社は明らかに利益率が高く、そこから読み取ることは、競争が働いていないことが分かつたのである。そこで山本は同僚議員に声を掛け、「通信基盤ワーキングチーム」を結成し、携帯電話会社、販売代理店の団体、消費者団体、有識者などからヒアリングを行い、携帯電話の通信料金低下に向けて、現状説明や課題などに関して活発な議論を重ねた。そして、2019年5月には、菅義偉内閣官房長官（当時）に電気通信事業法の改正の円滑な実施や更なる取り組みの必要性などをについて提言を



▲菅官房長官(当時)に提言書を手交する山本

行つた。この提言では、例えば、SIMロック解除の簡便化、行き過ぎた利用者の囲い込みの禁止、MNP（モバイルナンバー・ポータビリティ）の手続きの簡便化などを公正な競争の促進に向けた更なる取り組みとして行うべきだ、と明記した。

改善に後ろ向きな 事業者の意識改革

携帯大手3社は、契約時に年数の縛りを行うなど利用者の事実上の困い込みを行っていたり、SIMロックを一部解除可能としつつも手続きを複雑化させたり、MNPを活用し、現在使用している電話番号をそのままに他社に乗り換えられるとしつつもメールアドレスは使用不可にするなど、利用者の利便性向上への改善には後ろ向きの姿勢が目立った。極めつけは、「通信基盤ワーキングチーム」のメンバーの一人が、某社がSIMロック解除をネットでも可能にしています！と胸を張るのを見て、実際に試みたものの、ネット上で手続きの場所まで辿り着けなかつたことを伝えると、出



▲ワーキングチームによるヒアリング(写真中央が山本)

場所まで辿り着くことが出来なかつたのだ。つまり、制度上は解除が出来るようにしておきながら、実際には、出来ない状況を意図的に作っていたと指摘されても仕方がない状況だった。これらのことも踏まえて、国民の財産である電波を利用している携帯電話会社は、もっと国民の目線に立ち、改善すべきだと山本が結成した「通信基盤ワーキングチーム」は前述の提言を政府に行つたのだ。

このような「通信基盤ワーキングチーム」の活動が功を奏したのか、携帯電話市場を巡る環境が大きく変わり始めている。当時まだ携帯電話分野で競争が働いていない状況下で、第4のキャリアとして楽天が2020年4月に新たに市場に参入する

担当者に同じ話をした結果、またしてもしつかりと対応していきますので問題ありません、との回答だった。しびれを切らせたそのメンバーは、では実際に手続きをネットでも可能にしています！と胸を張るのを見て、実際に試みたものの、ネット上で手続きの場所まで辿り着けなかつたことを伝えると、出

ことを決め、競争を促す「石を投じることとなつた。そして、「通信基盤ワーキングチーム」が提言を手交した菅義偉内閣官房長官(当時)が、2020年9月に内閣総理大臣に就任し、更に携帯電話料金に関して問題提起を加速させることにより、今年に入り、携帯電話の大手4社(NTTドコモ、au、ソフトバンク、楽天)は、矢継ぎ早に新たな料金プランを発表することになった。

契約内容の見直しも必要

そこで、今号では、「携帯電話料金の低廉化(いわゆる、値下げ)について、その内容を少し詳しく説明したい。さて、本誌の読者の皆様は、「もつたい

ない」携帯料金の支払いをしていないだろうか? ご自身にピッタリあつた、料金プランを選べているだろうか? 総務省の調査によると、携帯大手4社のサービスを利用する人のうち、約43%の人が、月当たり20GB以上の料金プランを契約している。しかし、実際に20GB以上使っている人は、全体の約11%しかいないことが分かった。つまり、多くの人たちが、通信使用量を超える「もつたいない」携帯料金の支払いをしていることになる。つまり、自分の利用実態にマッチした料金プランを選べていないと言えるのだ。加えて、以前は、そのような良いプランすら無く、必要以上の契約を強いられていたとも言える。しかし、それが今は、自分自身にマッチするプランが

選べるようになつたのだ。
そこで現在、携帯大手4社は、新たな大容量(20GB)の料金プランを発表している。2019年のシェア1位の大手携帯会社の料金プランに比べると、新プランは、約60%も安くなっているのである。前述のように日本の携帯料金は、世界に比べて高いと言われて來たが、やつと世界的に見ても割安感のある料金になつたと言える。しかし、一方で総務省の調査では、携帯大手4社のサービスを利用する人の半数以上は、毎月5GB以下のデータしか、使っていないことがわかっている。このように大容量の通信をしない人の場合には、低容量・低価格から利用できる格安スマホを選ぶことも選択肢の一つである。

更に、政府としても「通信基盤ワーキングチーム」の提言を受け、MNPを利用した他社への乗り換えも簡便化するために様々な取り組みを進めている。今まで、過度な期間拘束や引き留め、「コスト負担などによる困り込みなどの問題があり、乗り換えることをためらう人たちも多かったと推察されている。それらの問題を解決する為に、先ず2019年に4年縛りであつた契約を2年までとし、9・500円だった違約金について、1,000円を上限とする法改正を行つた。また、SIMロックの原則禁止や携帯会社乗り換え後も同じメールアドレスを使用可能とするなど、政府としても、携帯会社を乗り換えやすくするための、様々な取り組みを進めることで、競争を促し、料

金の引き下げにつなげていくことを進めている。

もしかしたら、今号を読んでいる貴方も実は必要以上の料金プランに入っているなど、「もつたいない」携帯料金の支払いをしているかもしれない。この機会に、ご自身の支払っている料金や実際のデータ使用量を確認して、契約・プランの見直しの準備をするのも一案である。現在、総務省のHPで、携帯電話ポータルサイトを開設し、今の料金やデータ使用量の確認方法などについて、分かりやすく解説しているので、一度、そちらを見てみるのも良いだろう。もちろん、良く分からぬことや相談がある場合は、気軽に山本ともひろ事務所に連絡するのもお奨めだ。

携帯電話ポータルサイト

総務省

三

みなさん、自分にあった 料金プランを選べていますか？

あなたの携帯電話の契約をこの機会に確認しましょう！

Q1 今の料金プランは合っていますか？

Q2 電話番号を変えずに乗り換える？

Q3 番号を変えずに乗り換える？

▲総務省HPの携帯ポータルサイト



駅で「ぽれぽれ通信」を お配りしております **駅頭活動報告**

「久し振りですね！」
「国会も大変だけど頑張って！」など
今日も沢山のエールを頂きました。
入学式に向かう親子の姿も！
いつもなら入学おめでとう！
だけど今は、式が行えて良かったね、と。
早く日常を取り戻すために頑張らねば！

朝の6:30～8:30までの2時間にわたり、4区内の下表の駅で活動をさせていただいております。

※雨の日は鞄と傘をお持ちの皆様が多いので、駅頭活動を控えています。



前回の「ぽれぽれ通信」配布数

3月・4月集計分

駅名	3月	枚数	4月	枚数	前月比
逗子駅	23日(火)	314	—	—	
新逗子駅	24日(水)	198	8日(木)	215	↑
鎌倉駅(東口)	—	—	—	—	
鎌倉駅(西口)	—	—	—	—	
大船駅(西口)	—	—	—	—	
大船駅(モノレール口)	—	—	—	—	
大船駅(東口)	—	—	—	—	
大船駅(笠間口)	26日(金)	317	—	—	
本郷台駅	22日(月)	355	9日(金)	209	↓
港南台駅	25日(木)	196	—	—	
	3月配布合計	1,380	4月配布合計	424	

4月、鎌倉市議選が実施され、多数の候補予定者の活動が行われるため、各候補予定者の応援に充て、山本の鎌倉市内での駅頭活動は自制しました。

アドレスは「ぽれぽれ」

twitter、Facebookも本人がやっています
皆様からのご質問やご意見、お待ちしております。



twitter
@ty_polepole



facebook.
facebook.com/ty.polepole

山本ともひろプロフィール

経歴

- 関西大学 商学部 卒業
- 京都大学 大学院 修士課程(法学)修了
- (財)松下政経塾 卒塾(21期)
- 米国ジョージタウン大学 客員研究員、その後、会社員を経て
- 平成17年 衆院選 初当選
- 平成26年 文部科学大臣政務官・復興大臣政務官 就任
- 平成27年 オリンピック・パラリンピック大臣政務官 就任
- 平成29年 防衛副大臣・内閣府副大臣 就任
- 平成30年 自民党 国防部会長 就任
- 令和元年 防衛副大臣・内閣府副大臣 就任

自由民主党
衆議院議員(4期 12年)

神奈川4区(栄区・鎌倉市・逗子市・葉山町)
昭和50年(1975年)生まれ
45歳 鎌倉在住



分かりやすく大人気!

国会見学案内実施中!

国会を山本ともひろと一緒に見学してみませんか?

「政治が身近に感じられた」「分かりやすく、楽しかった!」と大人気の見学ツアーは無料で行っています。詳細は下記の事務所まで、お気軽にお電話ください。



ぽれぽれ通信って何?



「ぽれぽれ」は、ケニアの公用語のスワヒリ語で「ゆっくり、ゆっくり」という意。私は、ケニア・タンザニア米国大使館同時爆破テロの現場(ケニア)に居合わせたのがきっかけで政治家を志しました。

一度に全てを変えることは無理でも、諦めず、ゆっくりでも少しずつでも政治を変えていきたい。そうしなければこの国は良くならない…。そしてその活動を皆様にお伝えしていきたいという想いを込めて、この冊子を作っています。



山本ともひろ事務所リスト

本部事務所

神奈川県鎌倉市大船1-6-6 大久保ビル3F

TEL:0467-39-6933 FAX:0467-39-6943

国会事務所

東京都千代田区永田町2-1-2 第2議員会館 1110号室

TEL:03-3508-7193 FAX:03-3508-3623

令和3年(2021年)5月1日発行 第58号

※本誌は、隔月(1、3、5、7、9、11月)発行の機関誌です。バックナンバーについては上記事務所までご連絡ください。またHPにも掲載しておりますのでご覧ください。